

# 先端ITで、人の想いをビジネスのチカラに

株主の皆様へ

## NSD REPORT

第49期 事業のご報告

2017年4月1日から2018年3月31日まで

### CONTENTS

P1…トップインタビュー

新中期経営計画のもと、最先端のIT技術を  
探求し、社会の発展に貢献し続けてまいります。

P3…新中期経営計画

「NSD ～ TO THE NEXT STAGE」



未来をささえるITを、みんなの力で

証券コード：9759

# トップインタビュー 新中期経営計画のもと、最先端のIT技術を探求し、社会の発展に貢献し続けてまいります。



代表取締役社長 **今城 義和**

## ●第49期(2018年3月期)連結業績サマリー

売上高	58,080百万円	前年度比 5.2%増	▲
営業利益	7,918百万円	前年度比 10.4%増	▲
経常利益	8,119百万円	前年度比 11.2%増	▲
親会社株主に 帰属する 当期純利益	5,368百万円	前年度比 18.2%増	▲

## Q 第49期(2018年3月期)の業績の総括と評価をお聞かせください。

第49期は、良好な企業業績を背景に、IT業界でも金融機関によるシステム再構築にかかる大型投資、オリンピックや働き方改革への対応に向けた開発需要、企業の競争力強化や収益拡大につながる投資等が拡大したことから、受注環境は引き続き良好に推移しました。

当社業績は、第47期からスタートした中期経営計画で掲げた売上高、利益等の目標を2年目の第48期で達成したことを踏まえ、最終年度となる第49期はさらに高い目標を設定し、一層の受注拡大に努めました。この結果、売上高、利益ともに概ね第2四半期決算で上方修正した通期業績予想どおりに着地することができました。

中期経営計画の3カ年を通して、売上高平均

成長率は10%を超え、営業利益も平均15.5%の高成長を達成したことから、手応えを感じた3年間となりました。

## Q 前中期経営計画で掲げた施策に対する評価をお聞かせください。

重点施策として掲げた「受託開発をより一層強化し、NSDのブランド力を高める」については、受託開発の売上が3年間で341億円から454億円へと大幅に拡大し、より存在感を示すブランドとなったと捉えております。「サービス利用型ソリューションを中心とした非受託開発分野の重点強化」については、ヘルスケアITやヒューマンリソースIT、教育IT分野において、新サービスが立ち上がったほか、固定資産管理システムに定評のある株式会社プロシップとの

## ●前中期経営計画期間における実績

	2016/3	2017/3 (前年度比)	2018/3 (前年度比)	2018/3(当初計画)
売上高	51,585	55,234 (7.1%増)	58,080 (5.2%増)	50,000
営業利益	6,378	7,173 (12.5%増)	7,918 (10.4%増)	6,100
営業利益率(%)	12.4	13.0	13.6	12.0以上
経常利益	6,456	7,300 (13.1%増)	8,119 (11.2%増)	6,200
親会社株主に帰属する当期純利益	3,110	4,543 (46.1%増)	5,368 (18.2%増)	4,100
ROE(%)	7.5	10.8	12.1	8.0以上

資本業務提携、人材採用管理システムに強みのある株式会社ジャパンジョブポスティングサービスの子会社化などにより強化することができたと考えております。

## Q 新中期経営計画で目指す3年後の姿についてお聞かせください。

新中期経営計画では、当社が長期的に目指す姿を『「人とITの未来」を提案する会社』としました。AI、IoTなどの新技術の進展に伴い、IT投資が高度化・加速していることから、新技術への対応力強化が必要不可欠と考えております。2018年4月に先端技術推進本部を新設したほか、同5月にAIベンチャーの株式会社Ristと共同研究開発に関する業務提携契約を締結、同7月には鴻池運輸株式会社との情報システム

## ●新中期経営計画期間における目標

	2018/3(実績)	2019/3	2020/3	2021/3
売上高	58,080	60,000	61,500	63,000
新コア事業売上高	5,559	6,600	7,800	10,000
営業利益	7,918	8,100	8,300	8,500
営業利益率(%)	13.6	13.5	13.5	13.5
経常利益	8,119	8,200	8,400	8,600
親会社株主に帰属する当期純利益	5,368	5,500	5,300	5,700
ROE(%)	12.1	11.8	10.9	11.3

開発の合併会社を設立予定であり、引き続き新規事業・新技術領域への積極的な投資を進めてまいります。連結計数目標は、売上高630億円、そのうち新コア事業の売上高を第49期比45億円増の100億円とし、投資を進めながらも現在の高い収益性を維持し、利益を積み上げる計画としております。

この目標の実現のためには、人と組織力のさらなる強化も欠かせません。新規事業・新技術領域等での協業・共創案件へ積極的に適材を投入することにより、自律的人材の育成を進めてまいります。また、残業時間の低減、有給休暇取得率の向上に加え、自社開発の遠隔健康支援サービスアプリ「CARENA(カレナ)」を社内でも活用し、社員の健康増進に取り組むなど、健康経営の推進を継続してまいります。第49期には、これらの取り組みを高く評価いただき、経済産業省と日本健康会議

主催の「健康経営優良法人2018(ホワイト500)」に認定されました。今後も社員一人ひとりが持つ力を最大限に発揮できる環境の整備を継続的に進め、優秀な人材の確保、生産性の高い組織づくりを実現し、経営基盤の強化につなげてまいります。

## Q 株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

第50期も主力のシステム開発事業をさらに伸長させるとともに新規事業・新技術領域での取り組みを加速させ、増収増益の継続に努めてまいります。

また、利益還元につきましては、第49期の好調な業績を反映させ、前期比8円増配の1株当たり52円を期末配当としてお支払いいたしました。第50期についても、配当性向40%以上という方針を踏まえ、前期比2円増配し、期末配当を1株当たり54円とさせていただき予定でおります。また、資本効率の向上と株主の皆様へのより一層の利益還元を目的に、自己株式の取得を継続的に実施しており、第50期も5月から6月にかけて約10億円の自己株式を取得いたしました。

さて、当社は2019年4月に創業50周年を迎えますが、皆様の日頃のご支援に感謝し、第51期に50周年の記念配当を計画しております。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 外部環境の変化

- **新技術** (AI, IoT) の進展
  - 顧客の **攻めのIT投資** 加速
- ▶ **新技術対応力強化が必須**

## 基本戦略

- 1 **新規事業・新技術領域の拡大**
- 2 システム開発の **新技術対応力向上**
- 3 **人と組織力** のさらなる **強化**

## 連結計数目標

売上高	新コア事業売上高
<b>630</b> 億円	<b>100</b> 億円
営業利益率	ROE
<b>13%</b> 以上	<b>11%</b> 以上

### TOPICS

システム開発で培った知識・技術力をベースに新技術への対応力を向上させ、お客様のニーズに応えるべく、2018年4月に先端技術推進本部を新設しました。その他にも、新たな成長機会の追求に向け、以下の取り組みを行っています。

#### ① 鴻池運輸株式会社との合併会社を設立予定

鴻池運輸株式会社と、情報システムの受託開発を手掛ける合併会社を2018年7月に設立予定です。AIやIoTなどの先端技術を提供することで、KONOIKEグループ内業務システムと、顧客企業の物流システム強化を目指してまいります。

#### ② AIベンチャーの株式会社Ristと業務提携契約を締結

AIを活用した先端技術領域におけるソフトウェアの共同研究開発に関して、株式会社Ristと業務提携契約を締結しました。同社は最新技術を実際のビジネスの現場で使える形に落とし込むノウハウがあり、AIを用いた画像検査システムが自動車部品工場などで導入されています。同社との共同研究開発により、開発のスピードアップと効率化を図ってまいります。

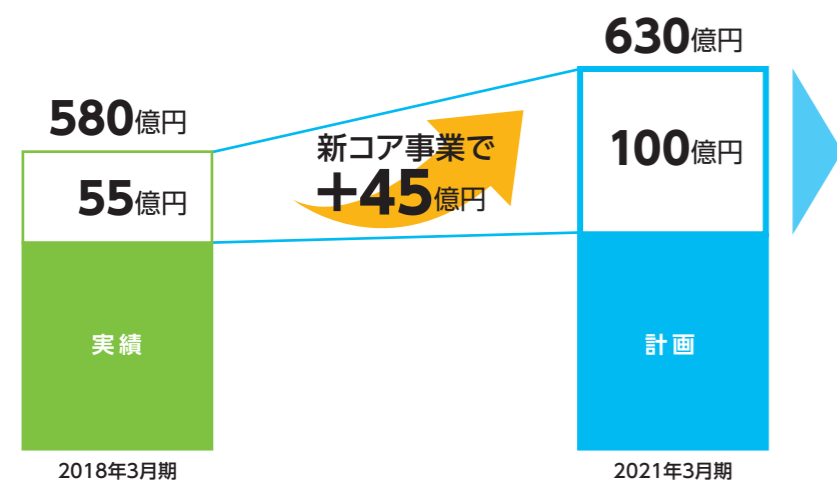
#### ③ 健康経営優良法人2018(ホワイト500)に認定

自社開発の遠隔健康支援サービスアプリ「CAReNA (カレナ)」を社内でも活用し、NSD健康ポイント制度導入や血圧測定の推奨、残業時間の低減、有給休暇取得率の向上など、健康経営と働き方改革を推進しています。これらの取り組みにより、経済産業省と日本健康会議主催の「健康経営優良法人2018 (ホワイト500)」に認定されました。



## 計画達成への要因分解(売上高)

**新コア事業** を成長領域とし、計画達成を目指す



※ 新コア事業は、新技術関連及びシステムサービス事業、システムプロダクト事業を指します。

### 新コア事業 +45億円の内訳

- +20 億円** システムサービスの強化  
ヘルスケアIT、ヒューマンリソースIT、教育ITを中心にサービス展開を拡充
- +5 億円** 新規事業・新技術領域の拡大
- +5 億円** システムプロダクトの強化
- +15 億円** システム開発の新技術対応力向上  
お客様のニーズの変化に対応し、お客様に役立つ新技術対応力を向上

TOPICS ①  
TOPICS ②

## 株主の皆様への利益還元策

- 1 **連結配当性向40%以上**
- 2 **積極的な利益還元を実施**

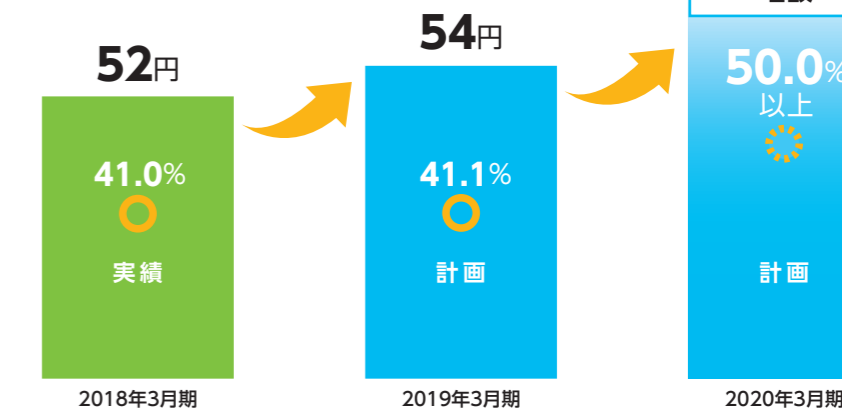
2020年3月期 創業**50**周年記念配当を計画

1. 通期の配当性向**50%以上**※
2. 配当金総額 **50千万円増額**

※記念配当10%+通常の配当40%以上

### ① 1株当たり配当金と配当性向の推移

■ 1株当たり配当金 ○ 配当性向



シンボルマーク・企業スローガンには、「人」を最大の財産と考え、お客様から信頼され愛される人創りをめざすNSDの企業姿勢を込めています。

### マークのモチーフ

「人」の文字、躍動する人の姿をモチーフとして、社名「NSD」の「N」を表現しています。右上への跳ね上げは、「人の腕」を、球体は「頭（顔）」を表現しています。

### コーポレートカラー

若葉の色をイメージしたグラデーショングリーンは「成長・発展」を表し、オレンジは新しいものへ挑戦する「熱意」を表現しています。

## 経営理念

NSDグループは、社員・お客様・株主の皆様との共存共栄を企業活動の原点として、常に最先端のIT技術を探求し、人や社会に役立つソリューションの創造・提供を通じて、社会の健全な発展に積極的に貢献します。

## 経営の基本方針

### 社員とともに

社員が最大の財産であることを認識し、社員一人ひとりの持つ無限の可能性を信じ、健全で働きやすい環境を提供し、夢と誇りを持てる働きがいのある会社にしていきます。

### お客様とともに

お客様の発展に寄与し、お客様の期待に応え、お客様から常に信頼される企業をめざします。

### 株主の皆様へ

公正で透明性の高い経営を推進し、効率的な事業活動を通じて、企業価値の向上をめざします。

## 財務ハイライト

その他の財務情報などは当社ホームページに掲載しております。  
<http://www.nsd.co.jp/ir/index.html>

(百万円)

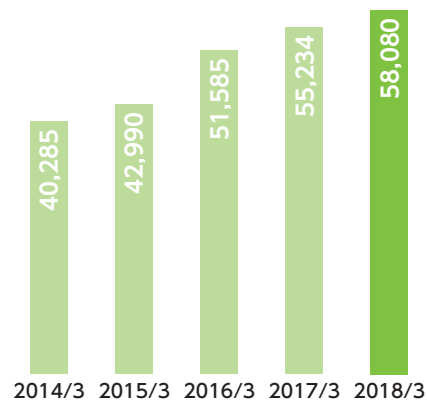
	第45期 2014年3月期	第46期 2015年3月期	第47期 2016年3月期	第48期 2017年3月期	第49期 2018年3月期
売上高	40,285	42,990	51,585	55,234	58,080
営業利益	4,848	5,144	6,378	7,173	7,918
売上高営業利益率 (%)	12.0	12.0	12.4	13.0	13.6
経常利益	5,076	5,326	6,456	7,300	8,119
売上高経常利益率 (%)	12.6	12.4	12.5	13.2	14.0
親会社株主に帰属する当期純利益	3,165	2,973	3,110	4,543	5,368
売上高当期純利益率 (%)	7.9	6.9	6.0	8.2	9.2
1株当たり当期純利益 (円)	76.19	72.04	70.98	105.81	126.76
総資産	48,309	49,797	48,193	50,910	54,046
純資産	43,030	42,707	41,561	43,977	46,013
1株当たり純資産 (円)	1,027.95	946.34	942.33	1,010.67	1,074.17
自己資本比率 (%)	88.4	84.8	85.1	85.2	83.9
ROE (%)	7.5	6.9	7.5	10.8	12.1
1株当たり期末配当金 (円)	32	33(45)	37	44	52
配当性向 (%)	42.0	45.8	52.1	41.6	41.0

(注1) 売上高当期純利益率は、親会社株主に帰属する当期純利益を使用して算出しております。

(注2) 第46期の1株当たり期末配当金の( )内は、創立45周年記念配当額です。また、同配当性向は記念配当額を除いて算出しております。

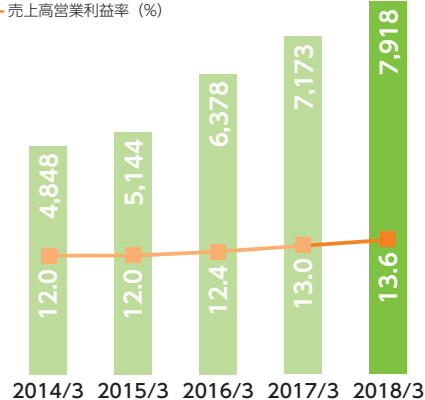
### 売上高

(百万円)



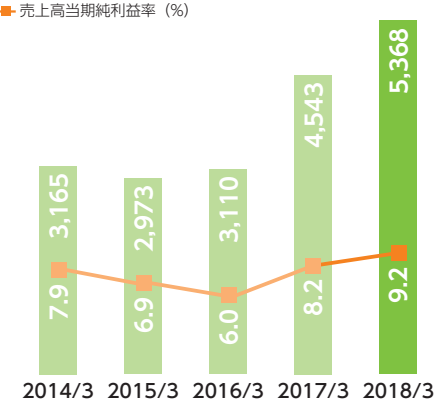
### 営業利益 / 売上高営業利益率

■ 営業利益 (百万円)  
 ■ 売上高営業利益率 (%)



### 親会社株主に帰属する 当期純利益 / 売上高当期純利益率

■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)  
 ■ 売上高当期純利益率 (%)



# 会社概要 / 株式状況

## 会社概要 (2018年3月31日現在)

商号	株式会社NSD
創業	1969年4月8日
本社	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2丁目101番地 ワテラストワー 03 (3257) 1130 (代)
資本金	7,205百万円
従業員数	3,379名 (連結)
ホームページ	http://www.nsd.co.jp/

## 取締役・監査役及び執行役員 (2018年6月26日現在)

代表取締役社長	今城 義和	専務執行役員	※前川 秀志
取締役	前川 秀志	専務執行役員	※矢本 理
取締役	矢本 理	執行役員	※鈴木 正彦
取締役	鈴木 正彦	常務執行役員	川内 達夫
取締役 (社外)	小川 昭一	常務執行役員	清田 聡
取締役 (社外)	山下 公央	常務執行役員	小松 昭隆
監査役 (常勤)	近藤 潔	常務執行役員	新野 章生
監査役 (社外)	小田 晋吾	常務執行役員	戸村 敦雄
監査役 (社外)	川島 貴志	執行役員	井辻 豊
		執行役員	黄川田英隆
		執行役員	榎藤 恭子
		執行役員	佐々木基好
		執行役員	品川 肇
		執行役員	志村 利也
		執行役員	杉浦 勝
		執行役員	鈴木 信二
		執行役員	八木 清公

※取締役を兼務しております。

## 主要な事業所及び関係会社 (2018年4月1日現在)

【事業所】	【関係会社】
本社	株式会社NSDビジネスイノベーション
大阪支社	株式会社NMシステムズ
名古屋支社	株式会社ジャパンジョブポスティングサービス
福岡事業所	株式会社FSK
	株式会社プロシッパ
	NSD International, Inc.
	北京仁本新動科技有限公司
	日本RXテクノロジー株式会社
	成都仁本新動科技有限公司
	株式会社シェアホルダーズ・リレーションサービス
	株式会社NSDリアルエステートサービス

## 株式の状況 (2018年3月31日現在)

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式総数	47,172,160株
単元株式数	100株
株主数	20,055名

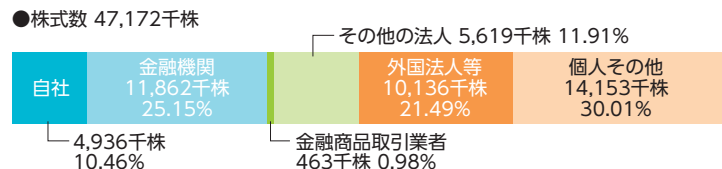
## 大株主 (2018年3月31日現在)

大株主	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	4,329	10.25
IPC株式会社	3,124	7.40
野村信託銀行株式会社	2,189	5.18
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,171	5.14
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,667	3.95
有限会社KDアソシエイツ	1,650	3.91
NSD従業員持株会	1,255	2.97
橋田 麗子	1,232	2.92
RBC IST	1,084	2.57
第一生命保険株式会社	1,036	2.45

(注1) 千株未満は切り捨てて表示しております。

(注2) 持株比率は自己株式 (4,936千株) を控除して算出し、小数点以下3桁目を四捨五入して表示しております。

## 所有者別株式分布状況 (2018年3月31日現在)



(注1) 株式数は千株未満は切り捨てて表示しております。

(注2) 持株比率は小数点以下3桁目を四捨五入して表示しております。

## NSDを知る3つのポイント

### 豊富な実績に裏付けられた提案力

創業以来、約半世紀にわたってお客様の“ビジネスの根幹”をささえるシステムを提案・開発してきました。10,000システム以上の開発で蓄積した豊富な実績と国内外の優れた技術を積極的に活用する“提案力”が多くの企業から高く評価されています。

### 3,000名規模の技術者集団

社員の90%以上がSE職（システムエンジニア）です。これにより、システムや業務の個別コンサルティングから、数百名規模の大規模開発まで、案件特性に応じた体制の構築が自在かつ柔軟に可能となります。

### 幅広い業種のお客様

お客様の業種は特定の分野にとどまりません。金融・保険分野はもちろんのこと、情報・通信、製造、小売、運輸、建設、公共分野など幅広い業種のお客様から評価されています。技術者集団ならではの強みがここにあります。

## NSDの株主優待について

持株数・株式保有期間に応じて発行いたしますポイントで、Webサイト、カタログより約100種類のグルメ商品、日用雑貨などから株主様のお好きな商品をお選びいただく「株主優待ポイントシステム」を採用しています。



かに海鮮鍋

### NSD株主優待サイト

URL : <http://nsd.sr-s.co.jp/>

### 株主優待ポイントシステム

「株主優待ポイントシステム」は、持株数・株式保有期間に応じたポイントを株主様に発行し、株主様がWebサイト上またはカタログより商品を選択することができるサービスです。

### サービス対象者

9月末日現在の株主名簿に記載された、100株以上保有の株主様

### 株主優待実施期間

11月中旬から翌年3月24日（3月24日が休日の場合は前営業日）まで

### 優待ポイント

	1年未満	1年以上	3年以上
100株以上 200株未満	1,000	1,500	2,000
200株以上 500株未満	2,000	3,000	4,000
500株以上 1,000株未満	3,000	4,500	6,000
1,000株以上 2,000株未満	4,000	6,000	8,000
2,000株以上	5,000	7,500	10,000



### 株主優待(お手続き・商品等)のお問い合わせはこちら

NSD株主優待事務局

電話:0120-22-9759 (10:00~17:00 土日祝日・年末年始を除く)

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会関係 3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	

## 株主優待トピックス

### 株主優待の2018年3月末時点の「寄付」のご報告

株主優待の2018年3月末時点の「寄付」の状況は、株主の皆様のご支援により合計額は1,624,000円（詳細は以下のとおり）となりました。この寄付につきましては、2018年5月に各団体への手続きが完了しておりますのでご報告いたします。今後とも株主の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

#### 熊本地震の被災地への寄付

寄付申込口数…1,628口 金額…814,000円

2016年4月に発生した熊本地震の被災地の速やかな復興を願い、熊本県へ直接送金いたしました。この寄付金は、熊本県の予算に組み込まれ、被災地の道路補修工事や架橋等のインフラ整備に使われております。当社では、引き続き株主の皆様にご参加いただける、被災地の復興支援に取り組んでまいります。



出典：熊本地震デジタルアーカイブ

修復のため鉄骨が入る大天守

#### 東日本大震災の被災地への寄付

寄付申込口数…964口 金額…482,000円

過去7年間で300万円を超える寄付をいただいております。この寄付金は、長期化する避難生活により、継続的な支援が求められる地域や分野、生活再建の進まない被災者や社会的弱者の方々への支援等に使われております。

#### 「ざぶん賞」実行委員会への寄付

寄付申込口数…656口 金額…328,000円

ざぶん賞は小中学生を対象に、水や海をテーマにした作文を公募しています。作文を通じて「命」や「自然」の大切さについて考えてもらうという趣旨に賛同し、寄付を行いました。

#### 同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
電話 0120-232-711 (通話料無料)

#### 公告方法

電子公告の方法で行います。  
(公告掲載URL <http://www.nsd.co.jp/>)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

## 株式会社 NSD

〒101-0063  
東京都千代田区神田淡路町2丁目101番地  
ワテラストワー  
<http://www.nsd.co.jp/>